



ドン・キホーテは忙しいあなたのキレイを応援！

情熱価格のオリジナル理美容家電

プロ仕様のエステ体験ができる RF 美顔器が 5,980 円*など、お手頃価格のアイテム 5 点

※税抜5,980円/税込6,578円

株式会社ドン・キホーテは、オリジナルブランド「情熱価格」より、新商品「温感&EMSラクビスト」「RF美顔器 BEAUTY INSIDE」などの美容家電4点を、全国のドン・キホーテ系列店舗(一部店舗を除く)において販売しています。そして、12月上旬に、角質ケアとリフティングができる「EMSピーリング」の販売を開始します。

エステなどに行く時間がないときでも、おうちで気軽に美肌毛穴やリフレッシュができる、お手頃価格のアイテムをそろえました。



■商品概要

たったの 116g！ 温感&EMS の電気刺激で、ながらリフレッシュ！

情熱価格 温感&EMS ラクビスト (店舗上限価格 税抜 3,980 円/税込 4,378 円) ※USB 充電式



テレワークの合間や家事をしながらなど、リラックスしたいときに気軽に使えるネックマッサーです。EMS (電気刺激により筋肉を動かす機能) の強弱を 15 段階で切り替えられるほか、3 段階の温熱調節機能を搭載しています。

エステサロンで使われるRF(ラジオ波)搭載！ おうちでプロ仕様のエイジングケア

情報価格 RF 美顔器 BEAUTY INSIDE (店舗上限価格 税抜 5,980 円/税込 6,578 円) ※USB 充電式



Moisture(うるおい)モード使用時



Clean(クリーン)モード使用時



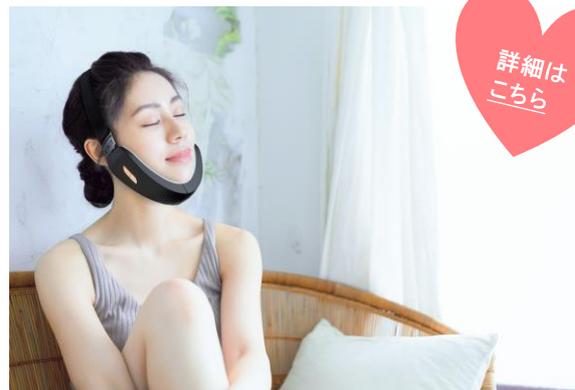
詳細は
こちら

RF(ラジオ波)は水分に反応して深部から肌を温める高周波で、エステサロンでも使用されています。また、EMSも搭載しており、以下の3つの機能により、おうちにいながら贅沢にエイジングケアができます。

- ・Clean(クリーン)モード: 青色LED+EMS+連続振動+イオン導出
※洗顔では落としきれない汚れを、イオンの力で吸着します。
- ・Moisture(うるおい)モード: 赤色LED+RF+不連続振動+イオン導入
※光エステとRFによりお肌をケアします。また、イオン導入により、美容成分をお肌の奥(角質層)までしっかり届けます。疲れが気になるときにすすめ。
- ・Face lifting(リフトアップ)モード: RF+EMSマイクロカレント+不連続振動
※RFと微弱電流が細胞に働きかけることで引き締め効果が期待できます。

おうち時間を有効活用！ 動画を見ながら、家事をしながら、15分で理想のフェイスラインへ！

情報価格 EMS V フェイスベルト (店舗上限価格 税抜 3,980 円/税込 4,378 円) ※USB 充電式。



詳細は
こちら

顔の印象を左右する表情筋をトレーニングし、付けるだけで引き締めケアができます。EMS、温感、振動などの6つのモードが表情筋にアプローチします。

温冷スチーマーがこのお値段！ そのうえコンパクトサイズと操作かんたん

情熱価格 ミラー付きフェイススチーマー（店舗上限価格 税抜 6,980 円/税込 7,678 円）



詳細は
こちら

温スチーム、冷スチームの両方が使えるコンパクトなフェイススチーマーです。さらに、噴射口が 360 度回転するため、顔を動かさなくてもスチームを顔の隅々に届けることができます。幅約 17cm×高さ約 22cm×奥行約 15cm のコンパクトサイズです。

1分間に約 30,000 回の超音波振動！ コスパ最高のおうちエステ体験をぜひ！

情熱価格 EMS ピーリング（店舗上限価格 税抜 4,980 円/税込 5,478 円）※USB 充電式



12月上旬
発売予定！

クレンジングモードでは、洗顔で落としきれない、毛穴の細かい汚れや古い角質を超音波振動で除去します。また、イオン導入により美容成分をお肌の奥(角質層)までしっかり届けるモイスチュアライジングモードと、EMSにより顔の筋肉に刺激を与えるリフティングモードもあり、おうちにいながら本格的にエステ体験ができます。（カラー:ホワイト、ネイビー）

※取り扱い状況および価格は店舗によって異なります。

ドン・キホーテの情熱価格がリニューアル！

2021年2月にドン・キホーテは、プライベートブランド(PB)「情熱価格」をリニューアルし、お客さまと一緒に作るピープルブランド(PB)を創造することを発表しました。

これに伴い、よりお客さまが求めるものを具現化し、期待にお応えしていくため、「情熱価格」に対するお客さまからのダメ出しを募集する特設サイト「ダメ出しの殿堂」(<https://jonetz.com/>)を開設しています。

詳細は2月24日発表のプレスリリースを参照ください(https://ppih.co.jp/news/pdf/news_210224.pdf)。

■報道関係の方からのお問合せ先

株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス 広報室

【電話】03-5725-7666 【E-mail】pr@ppih.co.jp